



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am



賛美

「あなたがすべて」

「私たちは一つ」

「丘に立てる荒けずりの」 聖401

「なんと素晴らしい」

献金

牧会祈禱&主の祈り

フラ賛美 シャロンフラチーム

聖書朗読 マタイ福音書27章39節~44節 佐々木朱美

メッセージ 「使徒信条⑦ 十字架から降りないイエス」
関真士師

賛美 「傷跡」

頌栄

祝禱

報告

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって、
一つとされ共に主を礼拝いたしましょう。

お知らせ

- 礼拝後10:30am 初心者クラス(関牧師 教育館2階)、分かち合いのクラス(教育館1階)、初めての方もどうぞご参加ください。
- 6月14(日)(土)11am 松本弘子召天式
会場:ホノルル教会 礼拝堂 聖歌隊の賛美があります。
- 6月15日の礼拝のメッセージは、進藤龍也牧師です。(罪人の友キリスト教会牧師) どうぞ、ご期待ください。礼拝後、進藤先生を囲む会も予定しています。
- 今週水曜日10AM IJCCにて、進藤龍也牧師の集会があります。どなたもご参加ください。
- 今週の水曜日のオンライン祈禱会は、お休みです。
- 関牧師は、日本の母の容態が悪く、休暇を取得し日本に行くことになりました。15日の夕方~20日(金)。
- 6月22日(日)11am 教会年度総会が開催されます。教会員の方はご出席ください。教会員でなくてもオブザーバーとしてどなたも参加できます。

献金



風の吹くままに



▼22日(日)は、教会の年度総会です。”総会”というと、どうしても企業総会をイメージしてしまい、経営者側と労働者側の労使交渉の場や、業績に対する責任追及の場のようなイメージがありますが、教会の総会は、そのような団体の総会とは全く違ったものです。

教会は、”キリストを中心とした共同体”です。共同体とは、そこに属する者が、その集まりに対して等しく責任を負っている集まりです。ですから、私たちは、教会の営みに対して、主の恵みを共に感謝し、課題は共に担い、問題に関しては共に悩み考える集まりです。

総会においては、教会の運営に関する質疑応答は、ファミリーミーティングなどで常に受け付けていますので行いません。毎月一回のファミリーミーティング、6月29日に持たれるLet's Talkでその場を設ける予定です。

教会の総会は、一年の主への感謝と、将来の希望を新たにする場としたいと願っています。

どうぞ、メンバーの方はご参加ください。またメンバーではない方もオブザーバーとして参加できます。

関真士牧師
sekishinji89@gmail.com

2024年度聖句 1ペテロ4章10節

それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

①イエスを嘲り、罵る者たち。この者たちの姿に自分の姿が重なる所がありますか？ さらにイエスの「父よ、彼らを赦してください」という祈りの「彼ら」の中に、自分を見つけることができますか。

②自分が神の子であることを証明するのは、聖霊の働きです。しかし、サタンは私たちを誘惑します。それは間違った方法で自分が神の子であることを証明させようとするものです。そのサタンの誘惑には、どのようなものがあると思いますか。

マタイの福音書 27章39～44節

通りすがりの人たちは、頭を振りながらイエスをののしった。「神殿を壊して三日で建てる人よ、もしおまえが神の子なら自分を救ってみろ。そして十字架から降りて来い。」同じように祭司長たちも、律法学者たち、長老たちと一緒にイエスを嘲って言った。「他人は救ったが、自分は救えない。彼はイスラエルの王だ。今、十字架から降りてもらおう。そうすれば信じよう。彼は神に抛り頼んでいる。神のお気に入りなら、今、救い出してもらえ。『わたしは神の子だ』と言っているのだから。」イエスと一緒に十字架につけられた強盗たちも、同じようにイエスをののしった。

引用聖句 1ペテロ2章22節～24節、マタイ4章3節、6節

ルカ23章34節、ローマ書8章15、16節

次週メッセージ

「使徒信条⑧ 葬られたイエス」
マタイ福音書27章57節～61節

ホノルルキリスト教会

2207 Oahu Avenue, HONOLULU, HI 96822

日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email: office@honoluluchristian.church



ホノルルキリスト教会2025年6月8日

週報



詩篇138篇1節、3節

心を尽くして 私はあなたに感謝をささげます。御使いたちの前で あなたをほめ歌います。私が呼んだその日にあなたは私に答え 私のたましいに力を与えて強くされました。